議会 (1) (2) (3)

~ あしや砂像展 砂像制作~

10月25日 アクアシアンプール横において、「芦屋中学校美術部」と「リーどぼらんていあキッズ」の子どもだちが、あしや砂像展に展示する砂像を制作しました。テーマは、「芦屋の名物」。

NO. 183

平成 26 年 11 月 15 目発行 福岡県芦屋町議会

€≪U

□ 9月定例会(25年度決算、補正予算)

P2≈

□ 7人が町政を問う (=般質問)

P20≈

P12~

□ 常任委員会視察報告

P22

回町かどインタビュー

われました!

放課後等デイサービス施設 (芦屋す てっぷくらぶ) 改修工事 7 9 4万円 件の人事議案があり、すべて満場一致で同意されました。人の議員が登壇しました。8、9日に行われた一般質問では、7会期で開催されました。8、9日に行われた一般質問では、7会期で開催されました。8、9日に行われた一般質問では、7余期で開催されました。8、9日に行われた一般質問では、7分の議員が登壇しました。8、9日に行われた一般質問では、7分の議員が登壇しました。8、9日に行われた一般質問では、7分割の人事議案があり、すべて満場一致で同意されました。





タウンバス等運行業務委託 (はまゆう~遠賀川駅路線増便) 4657万円

25年度 こんなことに使









1659万円

問

平成20年に購入した

豪ドル3億円の仕組債が

ます。

25年度は、

年4月に完済された

務追加のため増額決算と

その間の利息はいく

なっています。

4

運動教室は国民健康

500万円の削減となり センターへの移行では約 今回の飯塚クラウド 移行業 保険の被保険者で、 象者が異なっています。 対象としているので、 での数値が悪かった人を 健診

まちづくり基金に2億円、起債償還に2億円を積み立て 学校教育や公園整備などに2億円

一般会計決算は、歳入 70 億 8503 万円 (前年度比 5 億 6876 万円増)、歳出 68 億 6037 万円 (前年度 比5億3913万円増)となりました。

歳入については、町税や使用料・手数料などの自主財源が約45%、地方交付税や国庫支出金などの 依存財源が約55%を占めています。その他として、モーターボート競走事業会計からの収益金は6億 円ありました。この6億円の使途としては、将来にわたり教育、福祉分野に充てるための「競艇収益ま ちづくり基金」と起債の償還を行うための「減債基金」に2億円をそれぞれ積み立てました。残りの 2億円は、学校教育事業や道路・公園整備事業、社会教育・体育施設等整備事業などに使われました。

歳出では、民生費(子ども医療費や介護保険広域連合負担金など)が25.8%を占め、次いで総務費(人 件費や電算システム経費など)が 21.2%、教育費が 13.2%となっています。

ターに移行することによ る節減効果は ムを飯塚クラウドセン

テ

問 コンピュータ ーシス 増収が見込めます。

町の収入に対する借金

※注1実質公債費比率

返済の割合。

があるため、今後さらに

産税は3年間の減免措置 ています。また、固定資 380万円の増収となっ

と考えられます。

債費比率が低減する

らの収益金

ポーツ推進委員の活 用ができないか。 運 健康・こども課 動 教室 に ス

の 問



はまゆう群生地から海岸へ降りる道

跡地活用事業による税収 問 の効果は 浜口、 住民税が約 高浜町営住宅 90 万円

と考えられます。

3割負担分の増加が要因

始まったことと、

過疎債

退職手当債の償還が

る、 率の動向は。 このことによって公 括償還する予定であ 27年度に退職手当債

が

約

18

万円増で、

約

276万円増、

人税

固

定資産

一税が 法

約

問

今後の実質公債費比

ては、 管轄のため、 海岸エリアは、 現在計画はありま

今後整備する 担当課とし 県の

のか。 りるところは、 問 ているが、 夏井ヶ浜の海岸に降 崖になっ

アの拡大です。

るよう園路の整備とエリ 内容は。 問 車いすでも通行でき はまゆう公園の工事

らか。 が、

は1648万5千円で、

加要因は。

受け取り利息の総額

問

実質公債費比率の増

利回りは5・5%程度です。

25年度 決 算

競艇事業か

主な歳入の推移

	H23		H24		H25	
町税	19.5%	12 億 4230 万円	18.8%	12億2480万円	17.5%	12億3641万円
地方交付税	30.2%	19億2126万円	30.6%	19 億 9414 万円	28.7%	20 億 3408 万円
 町債	8.4%	5億3427万円	12.1%	7 序 0000 下田	6.7%	4億7290万円
		0 (20.00.)	12.170	7億8832万円	16.2%	11億4769万円
国・県支出金	18.7%	11 億 9313 万円	15.5%	10億 840万円-		
その他	23.2%	14 億 8009 万円 うち競艇事業からの収入 2億円	23.0%	15 億 61 万円 うち競艇事業からの収入 2億円	31.0%	21 億 9395 万円 うち競艇事業からの収入 6億円

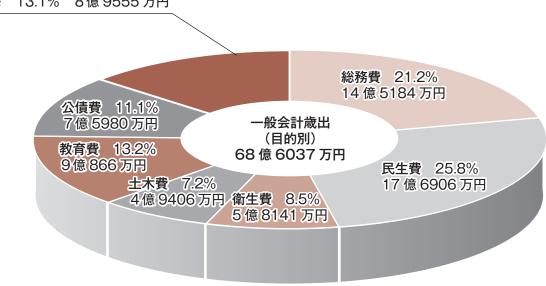
63 億 7105 万円

65 億 1627 万円

70 億 8503 万円

どんなことに使われたか(歳出)

その他※ 13.1% 8億9555万円



※【内 訳】

消防費 1億9277万円 議会費 1億1660万円 商工費 農林水産費 1億7620万円

諸支出金

1億1324万円 2億9674万円

※基金(貯金)の残高は、44億 1268万円(前年度比2億 4038万円増)で、町債(借金)は、72億 1873万円(前年度比1億 8950万円減)となっています。

小・中学校教師全員に

3700万円増額

度のメリット・デメリッ 社会保障・税番号制

問

ケア会議の目的は。

トは。

などが1枚のカードで可 介護保険証に関すること 年金手帳や健康保険証

能となります。 確定申告など証明書の

デメリット 添付書類が省略できます。

用の恐れがあるが、 個人情報流出や不正利 行政

者機関が設置されます 機関などを監督する第三

26 年度一般会計補正予算(第3号)は、歳入では、社会保障・税番号制 度システム整備や木造戸建て住宅耐震改修、地域ケア会議活用推進事業にか かる国・県からの補助金などを措置し、歳出では、予防接種業務委託などを

歳出の主な内容

措置しています。総額3700万円の増額補正です。

社会保障・税番号制度システム整備業務委託

予防接種業務委託

補助金)

(成人肺炎球菌予防接種他)

農業水利施設保全合理化事業負担金

(県が実施する汐入川調査の負担金)

芦屋町木造戸建て住宅耐震改修補助金

小中学校教師用パソコンリース料

(教師全員にパソコンを貸与) 丸ノ内団地 C 棟ガス供給管取替工事

新緑ヶ丘団地給水ポンプ基盤取替工事

問

肺炎球菌の予防接種

補正のあった歳出の主な内容

(昭和56年以前の木造戸建て住宅の耐震改修工事に対する

第5次総合振興計画後期芦屋東小学校防災設備改修工事

メリット

(賛成多数・可決)

補正額

1544万円

565万円

166万円

120万円

213万円

328万円

です。 ムの構築と問題点の確認 地域包括ケアシステ

問 が生じているため、国の 改修工事に採択されるよ う、県が調査を行います。 汐入川護岸に亀裂等 汐入川調査の概要は。

介護保険事業の地域 問 しは

じてメンバーを決めます。 スワーカー、県保健師、 域包括センター、 医師会など。 町の介護事業者、 ケースに応 県ケー

平成26年度芦屋町一般会

計補正予算(第3号)

(賛成多数·可決)

2500円の負担で接種 の金額は。 できます 8 5 0 対 象 0 円のところを 年 · 齢 の 人 は



護岸が壊れている汐入川 (H 26.10.23 撮影)

地域ケア会議のメン

間は、 改修補助金の補助額と期 問 木造戸建て住宅耐震

和56年5月31日以

年3月31日までです。 を補助します。 事費の4%(上限60万円) 内事業者が行う場合に工 て住宅で、 前に建築された木造戸建 耐震工事を町 期間は28

では。 ソコン等は、 も買い取りの方が良いの 小・中学校教師用パ リースより

問

リースなどで対応してい が著しく、また、 にも60%以上の学校が パソコン機能の進化 全国的

平成26年度芦屋町モー 補正予算(第1号) ターボート競走事業会計 (賛成多数・可決)

収益を11億9100万 伴う開催収入などの営業 ボートピア宮崎の開設に 計上し、 収益的収入では、 収益的支出で 1111

用11億6500万円を増 額しています。 開催費などの営業費

の — て、 を計上しています。 土地購入費3270万円 また、資本的支出とし 部を購入するため、 芦屋本場施設の敷地

討 論

ター特別会計決算 平成25年度給食セン

扊 刻

田島憲道議員

1年間、 額が本当に適正かどう 書に基づき、 により、 延長できる。その契約金 場合は最長4年間契約を 額された。業者は、 初めて入札を行ったこと 給食搬送業務委託料が 今議会で審査され、 約100万円減 双方異議のない 契約期間が

小・中学校の教師に一人一台のパソコン整備が予定されている

いる。 を知っているのか。 ことか。担当は、 ク購入の検討」となって この認定に反対である。 いったいどういう 私は

平成26年度一般 会計補正予算

厦 刻

刀根正幸議員

新規事業者の進出を促進

企業誘致条例の改正

考える。また、木造戸建 ないため反対である。 て住宅耐震改修補助 括購入のほうが安価であ スの2600万円より コン整備は、 学校教育費の中のパソ 経費の削減になると 自治区加入が条件で 5年間リー

施計画では、

一配送トラッ

採択される。

ところが、

今年度の実

条 例

以上 5千万円→2千万円 従業員数10人以上→4人

常時従業員数

新設

▽投下固定資産総額及び

(増設)

2千万円→1千万円 従業員数3人以上→1人

移設

以上 5千万円→2千万円 従業員数3人以上→1人

▽商業区域に飲食サービ 3カ年を5カ年に延長 ▽固定資産課税免除期間 ス業(風俗営業等は除く)

企業誘致条例の改正

するものです。 税の課税免除期間を延長 や常時従業員数の緩和を 場合の投下固定資産総額 所を新設・増設・移設の 行うとともに、 促進していくため、 企業の進出及び定着を (満場一致・可決) 固定資産 事業

平成 26 年 11 月 15 日 第 183 号 議会だよりあしやです

ます。

きるようにするもの わたり締結することがで

10

月1日から施行

契約などを、

複数年度に

の他町の施設の維持管 化を図るため、庁舎やそ

務の円滑化及び効率

(満場一致・可決)

または運営に関する

契約できる具体的

容及び期間は。 内

その他の条例

どで、 備や車両等の運行業務な 公共施設の清掃 期間は原則5年を

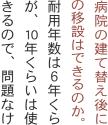
予定しています。

条 例 名 内 容 児童福祉法の改正により条例 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例 を制定 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を 子ども・子育て支援法の施行 定める条例 により条例を制定 児童福祉法の改正により条例 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例 を制定 法律名の改称による改正 保育料徴収条例の一部改正条例 若年者専修学校等技能習得資金貸与条例の一部改正条例 法律名の改称による改正 公的年金及び厚生年金に関す 重度障害者医療費の支給に関する条例及びひとり親家庭等医療費の る法律の改正による引用条項 支給に関する条例の一部改正条例 の改正

れば移設します。

視しながら処置をします。 問 X線を発し、 遠隔テレビ装置とは。 患部を透

いだが、 装置の移設はできるのか 用できるので、 耐用年数は6年くら 10年くらいは使 問題なけ



問



芦屋中央病院で購入予定の遠隔テレビ装置(イメージ)

その他

遠隔テレビ装置購入契約

の締結

しが必要になったため買 年を経過しており、 い替えます。 に応じたシステムの見直 の老朽化への対応や現状 ている現在の装置は、 芦屋中央病院で使用し (満場一致・可決) 機器 10

委員の選任同意

固定資産評価審査委員会

め

再度、

中 西

雄氏の

平

-成26年10月4日を

(満場一致・

同意)

監査委員の選任同意

もって任期満了となるた 平 .成26年9月28日を (満場一致・同 意 が提案され、 後任に塩田謙治氏の選任 同意されま

人権擁護委員法第6条

新

が任期満了となるため、 もって現在の三好利孝氏

れました。 る案が提案され、 3項の規定に基づき、 たに松田義春氏を推薦す

れました。 選任が提案され、 人権擁護委員の候補者の 同意さ

推薦

(満場一 致 • 同 意

同意さ

9月定例会意見が分かれた議案の賛否一

表決にあたり、意見が分かれた議案の賛否について掲載しています。掲載のない議 案は、満場一致で可決されました。 ○賛成、●反対を表しています。

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	替	反	審議
議案名 / 議員名		内	刀	妹	貝	田过	辻	小	今	Ш	益	中	横	成	対	結果
		海	根	Ш	掛	島	本	田	井	上	田	西	尾	IJX.		
平成 26 年度芦屋町一般会計補正	0	0			0	0	0		0	0	0	0	議	10	2	可決
予算(第3号)													長			-1//
平成 26 年度芦屋町モーターボー					0	0	0		0		0	0	議	11	1	 可決
卜競走事業会計補正予算(第1号)													長		'	-1//
平成 25 年度芦屋町一般会計決算					0	0	0				0		議	9	3	 可決
の認定													長			-1//
平成 25 年度芦屋町後期高齢者医				0	0	0	0		0		0	0	議	10	2	 可決
療特別会計決算の認定													長			-1//
平成 25 年度芦屋町給食センター				0	0		0		0		0		議	9	3	 可決
特別会計決算の認定													長		J	-1//
平成 25 年度芦屋町モーターボー					0		0				0		議	11	1	 可決
ト競走事業会計決算の認定)))		長		'	-1//
平成 25 年度芦屋町病院事業会計		0										0	議	11	1	 可決
決算の認定													長	' '	ı	り人
国会に憲法改正の実現を求める意													議		2	+∞+□
見書の提出を求める請願書		0			0	0	0				0	0	長	9	3	採択
芦屋町議会内に調査特別委員会(百													議	1	1.1	ナゼロ
条委員会)設置を求める請願書				0									長	1	11	不採択
集団的自衛権の行使容認に反対す													議	3	0	不出
る意見書				0						0			長	٥	9	否決
玄海原発の再稼動に反対する意見													議	_	7	不 決
書	$ \circ $		0							0		O	長	5	7	否決
国会に憲法改正の実現を求める意													議	10	2	司法
見書		0			O	O	O				O		長	10	2	可決
t																

議会が開催され、 策協議会の報告 不法係留船の対策協 川河 域 利 第 3 用



など8項目を要望し

ま

協力依頼

西川に係留してあるプレジャーボート (H 26.10.23 撮影)

場所としての基地開放。 ②災害発生時の緊急避難

③基地外居住者に対し ての自治区加入促進の

> 区域 メートル下流を重点撤去 新 から対策をすすめます。 区域に設定し、 また、 西 \prod (その一) 橋から約50 第4期重点撤去 10 月 1 日 として

場合、

住民への速やかな

新たな方向性が決まった

①滑走路延長に関 書を提出しました。 基地司令に面会し、

して、

活動として、

8

月

22 日、

要望

基地対策協議会の要望

ました。 して、 法係留船の撤去が完了し 新 西川橋上流の不

芦屋基地への要望活動

まで

0

重点撤去区域と

行政報告とは・・・

町長が議会を通じて町の重要な問 題の経過等を住民に報告するもの です。ここでは、平成 26 年7月 から9月までの行政報告の一部を 掲載しています。

行政報告

陳情は どうなった? 議会への請願・

請願・陳情の内容	請願者	付託委員会	付託委員会の意見・結果	本会議 採決結果
国会に憲法改正の実現を求める意見書提出の請願書	日本会議福岡 山本泰藏 紹介議員 今井保利	総務財政委員会	(意 見) ・憲法改正は国会の問題である。 (結 果) 賛成多数で採択。	採 択 賛成9人 反対3人
手話言語法制定を求める 意見書の提出を求める請 願書	中遠ろうあ協会 岡田敬子 紹介議員 辻本一夫	民生文教委員会	(意 見) ・手話を学校教育で取り入れるなど、環境整備は必要である。 (結 果) 満場一致で採択。	採択満場一致
芦屋町議会内に調査特別 委員会(百条委員会)設 置を求める請願書	特別養護老人ホームに関す る百条委員会設置を求める 会 久野芳幸ほか13名 紹介議員 妹川征男	民生文教 委員会	連合審査会において全員で審議し、民生文 教委員会で採決した (連合審査会での意見) ・分筆が法的に問題あれば、県は受理しな かったのではないか。 ・百条委員会は、決定的な疑惑がある中で設 置すべきだ。 ・請願人に出頭を求め、質問をしたい。 (結 果) 賛成者なしで不採択。	不採択 賛成1人 反対11人
ウイルス性肝炎患者に対 する医療費助成の拡充に 関する陳情書	全国 B 型肝炎訴訟九州原告 団 植田勝	民生文教 委員会	(意 見) ・肝炎患者に対する医療費助成は必要である。 (結 果) 満場一致で採択。	採択満場一致

対する意見書 集団的自衛権の行使容認に反

(賛成少数・否決)

る全ての立法や政策を行わな 団的自衛権の行使を可能とす 場から、 和なアジアと世界を目指す立 いように要望する意見書です。 戦争のない平和な日本、 現憲法下において集 亚.

玄海原発の再稼働に反対する

る決定過程について調査する

特別養護老人ホームに関す

(賛成少数・不採択)

ため、調査特別委員会(百条

委員会)の設置を求める請願です。

酷な事故が発生すれば、町民 玄海原発が再稼働され、 (賛成少数・否決) 過

可能性が高いです。 は大量の放射性物質を浴びる 福岡県、 政府に原発の再稼 原発の再稼

働を認めないよう申し入れ 意見書です。 働を行わないように要望する 九州電力に対し、

国会に憲法改正の実現を求め

法に改めるため、

憲法審査会

記載していること。

議事録が提出されている」と

新たな時代にふさわしい憲

賛成多数・可決)

所提出書類に

「住民説明会の

開催されていないのに、

カ所が分筆され、 ①25年度、建設予定地内の3 理したこと。 意書を作成し、 の土地を隣接地権者として同 【疑惑と思われる3点】 町はこれを受 事業者はそ

とも受理されなかったこと。 ②24年度、 及び地区住民に対する総会が を町が非公開にしていること ③22年度、 応募事業者が2者 建設予定地の地番

る請願書 会(百条委員会)設置を求め 芦屋町議会内に調査特別委員

です。 自らが判断する国民投票を実 において憲法改正案を策定 施できるよう要望する意見書 国民的な議論を経て国民

論

討論とは・・・ 議案に対して、自分の 賛成または反対の意見を 表明することです。

討

厦

に反対する意見書

玄海原発の再稼働

郊

厦

益

田美恵子議

員

上誠

議員

日本国

『憲法は、

国民主権、

基本的 恒久平

り、 を進める。 エネルギーの導入を図 光・風力などの再生可能 上で省エネルギーや太陽 運用すべきである。 を制限する制度を厳格に 後40年を経た原発の運転 のため、原発の新規着工 しない社会・原発ゼロ社 は認めない。また、 会」を目指している。 公明党は 火力発電の高効率化 「原発に依存 その 建設 そ 行わず、 る。 る。 和と、

誓った日本の平和主義に 二度と戦争をしないと 悲惨な侵略戦争を経て

高

い評価がよせられてい

戦後70年間、

戦争を

戦争による死者

北朝鮮の弾道ミサイル

辻本一夫議員

扊

刻

認に反対する意見書 集団的自衛権の行使容

とあり、 するか否かを判断する_ は、 ものと考える 住民の理解を得て再稼働 の理解と原発立位地域の 定の新規基準には 原子力規制委員会策 信頼に足りうる 国民

また、

外国でのテロなど

を守ることができない 攻撃されても日本は米軍 めに行動するが、

米軍が

より米軍が日本を守るた

すれば、

日米安保条約に

原発の再稼働について

により、

自衛隊や海保庁

中国公船の領海侵入など 発射実験や尖閣諸島への

等は日本の領土・領海

領空を必死に守っている。

をださなかったのは、

多

日本に他国が武力行使

玉 を求める意見書 会に憲法改正

刻

威

内海猛年議員

町が持つ書類の提出を求 者から事情を聞くこと、 時間の審議で、 け入れられず、 めることを要求したが受 加させること、 請願人を参考人として参 町議会会議規則に従 委員会に差し戻された。 請願項目の3点とも町 連合審査会の中で芦屋 福祉担当 民生文教 わずか1

員の責務である 本的人権を守ることが議 うたわれた国民主権、 平和外交に徹し、憲法に 大切にしてきたからだ。 くの国民が憲法の理念を 憲法を変えるのではな 憲法9条を生かした 基 う疑惑さえある。 14

妹川 征男議員

した日本の最高法規であ 人権の尊重を三大原則と

世界の国々からは

明しようとしなかった。 生文教委員会は調査し解 図ったのではないかとい は特定の事業者に便宜を と県が作成した留意事項 かわらず連合審査会や民 に違反しており、 人の署名者にかわって、 相究明に取り組むべき 人の請願者と711 また町 にもか ない。

百条委員会設置) 請願

0

議 な

はない。 る。 る点が見い ら疑惑を思わ 務の不備 裁判の結果によ る問題であり、 ついては行政事 公開条例に関す 2点目は応募事業者の 3点目は情報 以上3点に はど何 ぜ

厦

恢

今井保利議員

員

ていない。 町の協議要項にも違反し もなく、 内容を検証した。 る。このことを考え請願 罰金に処されることにな 記録の提出を正当な理由 がなく拒むと禁固または 1点目は、 百条委員会への出頭 県の整備方針や 法律違反で B

書類不備で行政の責任で

ない。 て審議、 ŧ, 会に付託された案件で < 案件として審議して は、 口 ることが責務である。 は、 託されたことを責任持っ 請願されている事案 この案件は芦屋町 今日まで議案として また委員会の中でも 芦屋町の町民から負 屋 町 結論、 *о* 議会と議 判断をす

今

審議する権限はない。 を、 付託を受けてない案件 芦屋町議会とし 7

百条委員会とは

別委員会。 地方自治法第100条に基づ 地方議会が設置する調査特

強い調査権を持つ。 や証言、 調査するために、関係者の出頭 不祥事があった際に事実関係を ない場合は、罰則が科せられる。 自治体の事務に関して疑惑や 記録提出を求めるなど 調査に応じ

である。

的自衛権の行使は容認さ

実もある。

よって、

集団

で邦人救出ができない現

れるべきである。

一般質問

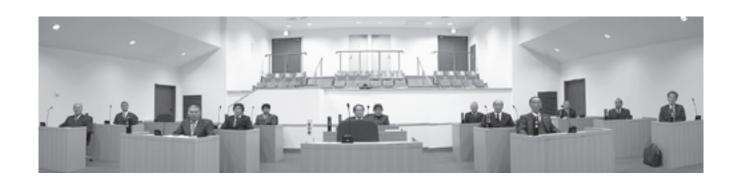
町政を問う

9月8、9日に議員7人が一般質問を行いました。

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針等について所信を聞き、報告や説明を求め疑問点をただすことです。質問する議員は、事前に質問通告書を提出し、本会議において1人60分の制限時間内で質問を行っています。

議会だよりでは、質問した議員が自ら記事を作り掲載していますが、紙面の都合上、要約しています。一般質問の会議録は、議会事務局や芦屋町ホームページで閲覧できます。

ページ	質問議員	質問事項
13	刀根 正幸	1.土砂災害対策 2.地区担当制度 3.「みどりの広場」の活用 4.ふるさと納税
14	妹川 征男	1.特養問題と行政訴訟事件 2.日本創生会議の試算及び定住自立圏構想
15	川上 誠一	1.漁業への支援 2.地域防災計画
16	今井 保利	1. 芦屋町将来ビジョン 2. 自主財源増加(産業育成・雇用確保) 3. 大型投資の財源確保
17	益田 美恵子	1.地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組み
18	辻本 一夫	1. 芦屋中央病院の経営改善 2. 商業振興
19	田島 憲道	1. ふるさと納税





*さ **正** ゆき 力 ね根



防災行政無線が聞きづらいが、 その対応は



住民に適正な情報の提供がで 録音装置を設置 るよう、



ワークショップの様子(H26・9・24)白浜町区民による地域津波避難計画

といった声があるが、そ 期に方向を検討してほしい。 の対応では遅いので、 議 員 災害が起きてから の対応は。 また、防災行政無線に 長改修は行ったが、 放送が聞きづらい 早

算化し、何時でも電話を 通して情報が伝えられる 今年度に録音装置を予 計画に基づき活動を推進 第5段階では、 していく。 た計画を策定していく。

策定した

の声がある。

依然として聞きづらいと 検討し、 3 では自治区活動の実態に 加してもらう。第2段階 な地域に応じたあり方を 題を把握してもらう。 ついて理解し、 にボランティアとして参 を約2カ年、 第4段階では将来的 活動目標を定め 自治区活動 地域の課 第

地区担当制 度

土砂災害対策

域への災害対策は。 カ所の土砂災害危険区 県が指定した町内 度の概要は。

める。 ので、 の危険な箇所について 修は行っている。 所の江川台法面などの補 より対策が異なるが、 有地に関しては、危険箇 長土地の所有状況に 財産権の問題もある 住民への周知に努 民有地 町 づき、 度をどのように進めてい 議員 自治区担当職員制 実施していくもの。 職員がサポート役として の実現のため、 て、 「協働のまちづくり

豊かで暮らしやす

すべての

住民参画条例に基 町民と行政が連携

芦屋町でその考えはある

ン」を作成しているが、

自治区担当職員制

は、

課長第1段階は、 くのか。 職員

ている。 でも非常に頭を悩まされ のあり方についての考え は理解できるが、 町 長 議員の言う自治区 区長会

きるが、 立ってもらえれば支援で まずは区長会が先頭に 人とのつながりも 地区には歴史や伝 行政が真っ先に あ

を生かした「地域ビジョ は、 金を出して、 1 -地区30万円の助成 県内の 地域の特性 広 Ш 町

のか。 ないのか。 ビジョンをつくる考えは 地域づくりを考えた地区 年度をめどに検討していく。 課長補助金を含め、 会活動などが難しくなっ ている。ある程度一括し、 員小さな区では子供 29

かと言うのは今の状況で は無理と考える。 緒になって、 どうです



行政訴訟の内容を町 る責務があるのでは



控訴審の判決が決定していな ので公表する考え方はない



いも妹 かわ **川** 従征 ぉ男



福岡市中央区にある福岡高等裁判所

められている件について

地主より土地の返還を求

<u>員</u>ボー

トピア勝

Щ \mathcal{O}

特養問題と行政訴

は広報で報告している

訟の内容も町民に報告す

特養に関する行政訴

る責務があるのでは。

ている。控訴審の判決が する考えはない。 決定していないので公表 敗訴となったが控訴をし した。第一審では、 報を非開示とする判断を につながるとして当該情 おいて、 町長 第三者の不利益 情報公開条例に 町は

在の町政は望ましくな くすことである。 によって、不正行為をな 市民に明らかにすること は知らせないという政治 するが、都合の悪いもの よい内容は積極的に報告 必ずいつか不正が生 独占的に持つ情報を 情報公開制度と 町民不 1軒、 も捏造はしていない。 関係の調査を行った。 報が行政側に上がってき

それを課長、

係長が

1軒まわって事実

ない。 趣旨に反し、 れみのにし、 していると言わざるを得 ないか。情報公開条例の 図ろうとしているのでは 町は当該事業者を隠 むしろ悪用 町の保全を

は控える。 係争中の案件なので答弁 課長。この件については と答弁しているが、 が行われた証拠を裁判所 るよう執拗に迫った。」 人とは私のことか。 へ提出している。 電話で建設に反対す ある人 ある

は自作自演し、創作して 事実でもないことを課長 におとしめるつもりか 議員裁判に全く関係な いるのではないか。 い私を予断と偏見のもと 長一妨害行為という情

議員町にとって都合の

明すべきと思うが。 来について地区ごとに説 な状況になると警鐘を鳴 を放置すれば極めて深刻 ている。 896にのぼると試算し 滅する可能性の自治体が らしている。 芦屋町の将 人口減少により、 少子高齢化社会 将来消

6月議会で「妨害行為 可にしたのか。 不可」とあるが、 取得売却貸付検討委員会 に対し、 貸して欲しいという申請 養申請封じる当局」 を開催し、検討した結果、 に、Y事業者から土地を 「芦屋町官製談合か特 町は 「公有財産 なぜ不 の

とる。 公募という手続きを |公有地を貸 す 場

算及び定住自立 日本創世会議の 圏 試

議員日本創成会議 は、

ばならない。 として危機感を持ってい 民にも知恵を借りなけれ る。今後、 長地方を預かるもの 議員各位、

何

|小倉タイムスの記



かわ **川** かみ **上** 誠



高騰する漁業燃油に対し財政 支援はできないのか



県内では宗像市と福津市が 国の制度を含め 行っている。 総合的に判断したい



柏原漁港に係留してあるイカ釣り船

題もあり、総合的に判断 町長農業や他業種の問 た中で協議が必要である。 して検討したい。 遠賀漁協と岡垣町を交え 国の動向を踏まえ、

調査と計画はどうなって いるのか。 んでいるが、長寿命化の 議 員 漁港の老朽化が進

する。この計画を基に補 修などを行っていく。 設の機能保全計画を策定 課長平成2年に漁港施 どを収集・整理し、 風向きなどの気象情報な

えていない。 |課 長||負担率の変更は考 ている。経営が厳しい中、 負担金軽減の考えは。 漁協が25%となっ べきでは。

課 長 本町は玄海原発か

員漁業の安定経営を

できないのか。 漁業関係者に財政支援は 燃油高騰にあえぐ

り2円の補助を行ってい 福津市が1リットル当た 課長 県内では宗像市と

計画は。 原発事故時の避難

示

防災備蓄倉庫に食料

遠賀川の氾

や巡回バス停に海抜表

津波避難ビルの指定

所の受け入れと住民の竪 の事故を想定し広域避難 避難計画では、 課 長 福岡県原子力災害 ついては、県による情報 急避難への対応がある。 避難方向や避難場所に 玄海原発

今後は、

職員の防災対

体でも、 いるが、 安定ヨウ素剤を備蓄して 議員30キロ圏外の自治 に判断する。 芦屋町でも行う 内部被爆を防ぐ

図るために、 まで行う6次産業に転化 する施設整備が必要では 加工・販売 いない。 ら90キロの位置にあるの で備蓄することは考えて

漁業への支援

協や、 協議を行い進めていく。 課 長 活魚センター ことが重要と考える。 の駅」の集客力を上げる 漁業者、行政とで

るのか

策の現状はどうなってい

課長避難所の学校、

育館などの耐震性の

確

ないか。

いるが、

芦屋町の防災対

雨による災害が多発して

|
職員||全国で局地的な豪

地域防災計画

作成し、 の公表を行ってい 濫時の浸水状況図などを 応能力の向上を図りたい。 などの備蓄、

ホームページで

対策はどうなるのか。 課 長 8月26日に政府が 議員 津波に対する防災

違っていない。 発表した津波高と町のハ ザードマップはさほど

適切

策定事業を行っている。 中心に地域津波避難計 現在、 白浜区の住民



町が 長選挙マニ する必要があ るのか



県に確認し 務として評価 公 た場合、 違法性はない



は今 やす保 と利 井



フォニック」の演奏(H26・11砂像展にて町民ブラスバンド ・「 1シ ンン

らせる責務があるのか。 ストを評価して町民に知

長

|明文化されたもの

芦屋町将来ビジョン

に延長する変更や、

対象

めている。

合、 公務として評価した場 はないが、 町長県に確認すると、 民に知らせた。 行った結果や達成率を町 違法性はない。 町の施策を

ランで自己評価している 果について、マスタープ で進めているのか。 議員各事業の評価の成 数値目標やPDCA

評 ついては検討し原因につ り 副 町 長] 数値目標を掲げ いて議論している。 価している場合もあ 達成してない目標に

しい体制で、

産業育成・ 雇用確保

ないと思うが。

町長全く同じことを国

充当可能な財源を見込

省

施設全体の管理に関

免除期間を3年から5年 の進捗状況と効果は。 長 一固定資産税の課税 産業に対する現在 を立ち上げるということ がやろうとしており、 庁を横断的につなぐ本部

地方創成の検討を始

する予定。この計画の する基本的な方針を策定

で議論していきたい。

の事業者が進出しやすい 員数の緩和を行い、 固定資産総額や常時従業 事業所に飲食サービス業 ようにしている。 を追加した。また、投下 多く

町長のマニュフェ

えていないのでは。 業の柱をつくるように努 力しているが、 議 員 今日まで新しい産 結果が見

して、 行っている。 子補給制度は、 助制度、 の制度、 業に対する創業補助金等 があった新規事業者の起 課 長]今井議員から提案 事業者への家賃補 融資に対する利 空き店舗対策と 検討を 作成し対応する予定。 するための計画、 せ、 施設等総合管理計画」 かつ計画的な管理を推進 課

「公共

を

の町がどうあるべきか考 ないと、芦屋町の将来が える必要がある。そうし 員組織を横断した新 短期間にこ 施設は、 利用状況、 課 長 公共施設のマネジ があるがどう考るか。 の売却・統合をする必要 メント計画では老朽化や 議員大型投資の必要な 八口、 中長期的な経費や 取捨選択、 人口や年代別

町でも全く同じで、

かと感じている。 大型投資の財源確 保

ういう部門も必要ではな そ

議会だよりあしやです

うなっているのか。

長

|国の動きとあ

公共施設等の総合的

ばならないが、

計画はど

的に対応していかなけれ

員大型投資は、

計



だ田 美

地域包括ケアシステム構築の 取り組みは



住み慣れた地域で安心して暮 らせる在宅医療・ 介護連携の 体制づくりを目指す



芦屋町地域包括支援センター役場福祉課高齢者支援係内にある

以上の後期高齢者となる

具体的な内容は今後国

請

されている

が、

寸

現の世

代が

75

歳

り組み状況は。 要と思うが、 介護の連携の必要性と取 長在宅の高齢者など

でないため、 会と調整を始めている。 護の 員 芦屋中央病院との このため、 連携が必要とな 在宅医療と 現在医師

央病院が支援する体制に アシステム構築に芦屋中 町地域. 包括 家族を支えるため、 長

長

芦

屋

護保険制度だけでは十分 医療が必要となるが、 う自治体に示している。 平成37年に向け、 の状態が悪化したときに た地域で安心して暮らせ な取り組みに着手するよ 年度から3カ年で具体的 築を求めており、 域包括ケアシステムの構 るための環境の整備が必 高齢者などが住み慣れ 在宅医療と · 平成 27 国は地 介 11 援などまで、 老健介護施設 在宅ケアサービスを提供 サービス、 メントに基づき、 できることは、 心的な役割を果たして サービスの提供を行 具体的には、 地域において、 医療から在宅復帰 往診、 切れ目のな への入所支

ように取り組むのか。 いくことを目指している。 よる認知症対策にはどの 認知症の人やその |介護保険法改正に かかる。

なって めていく予定。 所などについても、 会などを通じて連携を進 17 る。 内の診療 医師

を、

29年度までに地域包

認知症地域支援推進

症初期支援チーム」

拈支援センターに置くこ

地域包括ケアシス

応じて生活支援を一体的 護・予防をケアマネージ 護や訪問リハビリなどの に提供することだと思う。 療・介護連携の考え方は 病院と連携した医 所や大学病院などの基 務長一芦屋中央病院が 芦屋中央病院の医 地域の診 医療・介 訪問 必要に 療 看 とが要

課長 自治体の例を参考に検討 掘や育成のため、 に介護保険法の改正 している。 を始めてはどうか ランティアポイント制度]県内で取り組 ただし、 介護ボ 新た んだだ ŧ

用できるようにしたほ システムを、 ら示される。 グを導入していく。 知症予防に脳トレーニン 索が広範囲にできる県 また、 員ボランティアの 次年度から新しく認 徘徊高齢者の 9月から利

実施事業の調整のた まだしばらく時間





屋中央病院の改善 重要だ



常勤医師の確保、 ケア 型の病院の特徴を生かし、 魅力ある病院を目指す



が辻 もと **本** お夫



芦屋中央病院来年4月から地方独立行政法人化する

地方独立行政法人の組織

芦屋中央病院

は

援できることは

科医や耳鼻咽喉科医など 者は8千人減少してい 院患者は6千人、 事務 長| 5年前よりも入 この主な原因は、 外来患 眼

るため関係者の研修を行 親しみが持てる病院にな であり、信頼される病院・ もちろん大事だが、 と患者の信頼関係も大切 議員 常勤医師の確保は 医師 の流出である。 大型店などへの買い物客

課題は商業者の

高

店舗の減少や近隣の

空き店舗

向はどうなのか。 院患者と外来患者数の動 ある。そこで、最近の入 改革の取り組みが重要で なく、今、経営の改善 閑散としている日が多 年後に移転・建て替えを が来年4月に発足し、 新病院が建ってからでは く、危機感を持っている。 向いて現状を見たときに 行う予定だが、病院に出 3

は町づくりの重要なアイ 現状と課題は。 テムである。 から2年半が経過した 行政主導で誘致し、 る中心市街地の活性化を 中心市街地の活性化 商業政策の 開店

いる。 券発行支援などを行って 指導的役割を果たす商工 会への補助金や地域振興 長現状は商工業者の

の常勤医師の退職だと考

えている。

※ 注 3 療養型の機能をあわせ持つ 慢性期医療あるいは、 つの病院が急性期医療と ケアミックス型 のか。 うべきだ。 はどのように考えている 病院改革での課題解決

芦屋中央病院の経

型の病院を継続していく。 れからも、 る病院づくりに努め、 師の確保のため、 病院長 医師の確保である。 | 喫緊の課題は常 ケアミックス 魅力あ 医

商業振興

員スーパ を核とす

助と創業支援制度は12

にメリットがあるがどうか。 配サービス事業」 が不可欠だが、 き店舗などに対する補助 の改正や創業支援及び空 出のための企業誘致条例 の買い物を支援する 対策などのほか、 度を早急に整備する。 長新規企業などの准 長空き店舗の家賃補 |商店主の「やる気 空き店舗 は双方 高齢者

援する。 議会に提案する。 工会から提案があれば支 宅配サービス事業は商

議員|活性化策として支 性化が図られていない。 対策も進んでおらず、

(18)



た 田 は島 が憲 ざう **道**



ふるさと納税の返礼品の考え 方は



品物も大事だがルート作り 大事だと思う



(お饅頭と香立て) (12) (12)

の上限額

(控除額)を2

5千円以上の寄付の人に

負

政府は、

来年度の寄付

芦屋町のふるさと納税のお礼の品

利用者は10万人、

昨年度、

全国での 寄付金

総額は130億円を超え

使い道は、 平成20年の制度開始か 納税額の実績とその どのような状

|課 |長|||平成20年4月にふ

2154万円余りとなっ 寄付金総額は250件、 れてから、 るさと納税制度が制定さ これまでの

度は海浜公園の健康遊具 楽器購入、 226万円をあて、 会に803万円、 は町民ブラスバンドの アフリー改修などに 使途は、あしや花火大 公民館のバ 昨年 競争が発生しているよう があり、 特産品のお取り寄せ感覚 薄れたような、 課長全国的に、ふるさ に思う。 と納税制度本来の趣旨が 自治体間の過当

寄付者の

カバーや図書購入など や新一年生のランドセル 278万円をあてるよう 画している。

ふるさと納税

た人に対し、どのような 課長町長のお礼状と 対応をしているのか。 員芦屋町は、 寄付し

この動向にも十分注意を

い。」との通達があり、

をもって対応してくださ

は、 の品として贈呈している。 で制作した工芸品をお礼 上の人には、 ルの和菓子を、 員返礼品について 各自治体が趣向をこ 芦屋釜の里オリジナ 芦屋釜の里 5万円以

拡充をする方針だ。

1000円にするなどの 担額も2000円から 倍に引き上げるほか、

品を活用し、 PRできるメリットがあ も地域の特産物や企業を らし、 やしたらいいのでは。 るのだから、 んでいる。自治体として 力を入れて取り組 返礼品を増 町内の特産

かと思う。 果が生まれるのではない ちにPRすれば大きな成 望が多い。全国組織があ に使ってほしいという希 る裏千家、表千家の人た 中でも、 品物も大事だ 芦屋釜の復興 付について、 務省から また、 昨年 「特産品等の送 適切に良識

9 月に

PR方法など、どのよう 町長現状では、PR方 議員 今後の取り組みや に進めていくのか。

思う。 ういう人達からのふるさ は、 と納税が、本来の姿だと 税の案内をしている。 窓会組織に、ふるさと納 らせするしかない。 法はホームページでお知 東京芦屋会という同 町で

が、ルート作りもすごく

大事なことだと思う。

は、

事業の効率化と透明

コンパクトな施設 局度な水質処理 C

与兵庫県福崎町

県丸亀市の視察研修を行 け、 10 いました。 月 21 兵庫県福崎町と香川 日 から23日にか 特徴は、 採用しています くてすみ、高度な水質処 は標準活性化汚泥法)。

敷地面積が小さ

780億の売上がありま

総務財政常任委員会は

り汚水を浄化する装置を

(芦屋町

は、 ボー

ナ 1

1 レー ター

V 1

ス が

開 め

催

場で25年度は、

です。 理が行え、維持管理が従 来のものより容易なこと 全国的な人口減 今後の経営につい 少 0 7

削減を図るなど、さまざ

ス券売機を取り入れ人員 現金不要のキャッシュレ

шш

まなコスト削減を図って

しが検討され

道事業について各種見直

芦屋町では、

公共下水

福崎町

町の公共下水 道事業を視察 に先立ち福崎 ており、 しました。 それ

というフィル テム」 ターの層によ 国でも初めて 化汚泥法シス 「膜分離活性 は、



兵庫県福崎町での研修の様子 (H 26.10.23)

100 万円超の奨励金 定住促進で人口増

丸亀市

県南砺市の視察研修を行 け、 8 月 19 日から21日に

した。

南砺町

でした。

向上に力を入れており、

利益率の高い本場売上の した。まるがめ競艇では、

この 決め 財政シミュレーションし 定されており、 WOT分析を起用して、 かない芦屋町にとっては、 中期経営計 の経営計画は大いに見 細かな経営戦略が策 頭では、 10年間の S

組んでいるそうです。 公営企業法適用化に取り 性を向上させるため地方

~石川県津幡町~

スまる

民生文教常任委員会は 石川県津幡町と富山 か

富

山県南

砺

市

は

いました。 津幡町

進

おり高

が1万200人となって

した。

33 • 6 %

いました。

施策を行っています。 村定住奨励金制度など7 促進支援策は、 で 励 ンク利用奨励金制度、 中でも、 金 石川県津幡町での定住 基 制 本 度 額 は利子補 住宅取得等奨 (家屋に 空き家バ 給 農 型 か

え

指し、 る医

害•

は

市立

援 障 目

他

職

種

習うべきところでした。

残高の1 か 援額を支出しています。 1 加算をして、 0 る住宅借入金 0 万円を超える支 % 5 件が申請 に5つの 年 の 間 年末 で ア局」 組み、 した 関わる体制づくりに取り 対応介護や小規模多機能 しました。 今後、

促進が必要だと思い なる拡 行っていますが、 しています。 26年は117 屋町でも支援策を 充を行い、

型居宅介護の構築に向

定期巡回

随時

介護職の育成と確保

5万4千人で高齢化率は 75歳以上の方 人口 尽くさなければと感じま 括ケア体制の確立に力を 病院を中心とした地域包 芦屋町でも、 芦屋中 央

んでいます。 んでいるた 治し・ 地域 生活 · 療 二 病院 取り 齢化 疾 包 病 支 括 が で 組

ケアに



富山県南砺市での研修の様子(H 26.8.20)

定住 さら

を図り、

社会福祉協議会

ま

などを活用した地域支援

体制を確立するとのこと

「地域包括医療・ケ を24年度から創設

医療と行政を統合

城県の利府町議会と大和 29 町議会の視察研修を行 ました。 日から31日にかけ、

広報常任委員会は7

月

け

7

17

ます。

利府町

利府町議会では、

ており、 報を提供できるよう心が 葉に直すなど、 出しや、 内容にすることを目指し 傍聴した人と同程度の情 聴しない住民に対しても 読者の目を引くような見 も読みやすく理解できる を住民にわかりやすい言 議事録のことば わかりやすく 議会を傍

誰 宮 真 40 %、 限 でした。 見出しと写 制 0 会 につとめているとのこと る紙面づくり 20%で余裕あ い、文字40%、 正 大和町 般質問など を持たせ、 限など行 に 表現の修 広 文字数の 編 報 集権 委員

余白

宮城県利府町議会での研修の様子(H 26.7.30)

の課題などについて意見 催 交換を行いました。 ト中継の取り組み、 ..や議会のインターネッ 他にも議会報告会の

現状

開

が開かれました。

(預 居

要望

議案は、

みたくなる紙面づくり どうなったかを追 大和町議会の広報 感想やアンケー 学生への原 議会の傍 したこと 過 ば、 去 稿 跡 読 すく、 報を作っています。 賞をしており、 ばと思いました。 11 報コンクール」で毎回入 会広報にしていかなけ 研修を終え、 両町とも「全国議会広 「町民目線」 住民に開かれた議 わかりや の議会広 読みやす ń

いい

ては、

を行っ

ていま

す。

議

会で質問

インパクトがあ

Ď,

余裕のある紙面づくり

: 4:2の法則

~宮城県利府町~

す

記事や、

者 る

0

小

中

が

しています。

な 依

町

民

参加を重 き大和町

頼

大好

特養入所対象者 要介護3以上に限定

介護保険広域連合議会

域連合議会第2回定例会 3年度福岡県介護保険広 7 月 25 日 金

現在

入 軽

0

値上げ見込み)

000円の見込み。 平均で5800円

か

屋町は900円

以

多数で可決されました。 ては、 論がありましたが、 ができない。」と反対討 る決算であり認めること ました。特別会計につい 業特別会計決算の認定 般会計決算と介護保険事 2議案とも可決され 「給付抑制を強め 賛成

期事業計 場で開かれ、その中で「介 護保険の改正」と「第6 介護保険広域連合遠賀支 運営委員会が岡垣町役 7 月 18 日 画 (平成 (金) には、 27 29 算出 費の高 Ą

3

グ

В

C 順

11

がありました。 施設整備方針

年度)

における保険料」、

分けられる。

芦 屋 町

は

の説明

Bグループ。

②第6期保険料

④特養新規入所の対象者 を要介護3以上に限定。

●保険料の設定

貯金など1千万円以 人は対象外

0

平成25年度 に平成 ③施設利用者の食費・ 利用料自己負担引き上げ。 ②一定額以上の所得者 住費補助の基準強化 0 80 減については、 ●介護保険制度の改正 %軽減に変更。 基礎額5%軽減から 万円以下の人は、 低所得者の保険料 年金収

①第1 内の市町村の特養の 現状 ングが行われた広域連合 ●施設整備方針にかかる 回意向調査ヒアリ

0

②広域連合内の特養入所 自宅待機者数は489人 そのうち要介護3以上 待機者数は2669 数は960床。

町村ごとに高 ①保険料のグ たり給付費を ープ分けに 給付 プに あ 市

齢

者

人

-ビスセンター松露で運動会(H 26.10.17)

平成 26 年 11 月 15 日 第 183 号 議会だよりあしやです

2-20

印刷●社会福祉法人

福岡コロ

3人の参加者にお話を伺いました。 ティーが盛大に開催されました。その中の 国から15名のゲストを迎え、国際交流パー 10月18日 (土) 町民会館において、10カ

Q

ツバルから来日

り、面積が26平方キロ のおよそ1千キロ北にあ にある国家で、フィジー 番目に小さな島国です。 メートルという世界で4 ツバルは、 オセアニア

4・5メートル、 抜の低い国で、 モルディブに次いで海 最高点は 地球温

ボーンさん うです。 あるサッカーが特技だそ 防士をしており、国技で ボーンさんは、警官と消 きな被害がもたらされて 暖化による海面上昇で大 います。 ツバルから来日された 来日した理由は

北九州市の消防署に

(右) すばらしいです。 消防システムは 技術習得のため します。 に2カ月間滞在 日本の

通訳ボランティアの縄田さん(左)とボーンさん は。 Q ンドリ ても親切 日本人はと 日 本 でフレ の 印象

きです。

しいです。

争のない世界であってほ 争が続いていますが、 をしてください 縄田さん 国際交流協会の紹介

ん参加してください もしているので、 外国の料理教室など お茶会やバスハイ みなさ



とです。

議会も制作に参加し、 展」を盛り上げるため、

ーサ

ンタからの贈り物」

ができ

町

主催の

8月6日

(水)

ター養成講座があり

の講演でした。 症の父親を介護してお 護実習・普及センターの の仲間入りをしました。 田代京子氏。自身も認知 員も受講してサポーター 講師は、 実際の体験を交えて 福岡県地域介

認知症とは、 加齢



パーティーですね。

た。すばらしい交流

岡垣町から参加しま

世界では一部の国で紛

戦

に参加した感想は。

Q

国際交流パー

すばらしい交流

認知症サポータ-・養成講座の様子

なりました。 議会広報常任委員会 [発行責任者] 副委員長

長

横尾

武志

田島 辻本 益田 美恵子 一夫

が思い出せない」ではな うように、いろんな原因 の人が分からない」とい ている」とか、「目の前 い」「目の前の人の名前 べたことが思い出 よる物忘れ、 「食べたことを忘れ 例えば せ 食

0

H₂6. 8. 6

認知症サポータ 養成講座

認知症サポー 役場で り、 ために様々な障害が起こ が出ている状態というこ たり、働きが悪くなった で脳細胞が死んでしまっ 生活をする上で支障

は、 り・拒絶・割り切り・受 の人を介護している家族 いいのかを考える機会に 今回の研修は、 日々、 を繰り返しているの どんな応援をすれば 家族の気持ちを理解 「戸惑い・怒 認知症

散策して楽しんでいただき 砂像の魅力を感じることが できると思います。ぜひ、 たいです。 ていただき、 お友達、ご親戚に声をかけ 砂像展では、 同時に町内を 素晴らし

辻本 夫

んか? 議会を傍聴しま ませ

です。 12月4日からの予定 次回の定例会は

内海

猛年

あります ※日程は、 変更になることが 9年ぶりの

あしや砂像